

「停留精巣」とその治療法について



2023.12
no.203

飯塚病院だより

飯塚病院だより no.203

2023年(令和5年)12月15日 編集・発行 飯塚病院広報課 印刷 マツオ印刷株式会社

小児外科のご紹介

飯塚病院小児外科は、診療科開設以来40年にわたって、筑豊地域唯一の小児外科専門施設として地域医療の一端を担っています。「筑豊地域のこどもたちの健やかな成長をサポートする小児外科医療」を提供できるよう、小児全般の外科疾患に対してきめ細かい診療を行っています。

現在は、小児外科学会の専門医制度教育関連施設として、腹腔鏡(補助)下手術や胸腔鏡(補助)下手術などの先進的な小児内視鏡外科手術をはじめ、手術創が目立たなくなる臍部切開法や腋窩切開法など、アプローチを工夫した新生児外科手術を積極的にを行っています。

また、長期フォローアップが必要な患者さんには、高校生〜成人に至るまでの継続した診療や、小児等在宅医療の対象となる重症心身障がい者に対して、栄養管理から外科治療までの小児外科医療を提供しています。

監修 小児外科部長 竜田恭介

01 永年透析表彰を 開催しました!

2023年11月8日(水)、11月16日(木)に『第16回透析患者様永年表彰式』を開催しました。血液透析を始めて10年、15年、20年の節目を迎えられた患者さんに対して、担当医師から表彰状と花束、記念品が贈られました。表彰を受けられた患者さんは少し緊張気味でしたが、とても喜ばれていました。これからも、みなさんが元気に通院していただけることをスタッフ一同、願っています。



02 新任部長のご紹介



(2023年10月1日就任)
漢方診療科
井上 博喜
10月より漢方診療科の部長に就任しました。当科は漢方エキス製剤だけでなく煎じ薬も用いて、外来から入院まで診ている日本でも稀な診療部門です。これまでも漢方の有効性や有用性を全国に発信してきました。

今後はその経験を他科連携においてもさらに活かして、患者さんの治療促進、QOL向上のお役に立ちたいと考えています。冷え、倦怠感、食欲不振、加齢に伴う症状、朝起きられず学校に行けない、COVID-19罹患後症状、月経痛、更年期障害、腰痛、関節痛、神経痛、頭痛など検査で異常がなくても症状がある場合は是非ご紹介ください。



(2023年11月1日就任)
感染症科
沖中 友秀
この度、感染症科の部長代行として新たな一歩を踏み出すことになりました。

抗菌薬適正使用を推進し、薬剤耐性菌の制御に取り組んでいきたいと思っています。抗菌薬の効果が落ちることは治療可能だった感染症が重篤化、時には命に関わるリスクを高めることを意味します。また、術前に使用する抗菌薬の有効性が担保できないと、安全に手術を提供することが難しくなるかもしれません。皆様と一緒に、この責任ある挑戦に取り組んでいければ幸いです。

まだまだ未熟者でご迷惑をおかけしますが、ご指導・ご支援の程どうぞよろしくお願い致します。

03 飯塚病院公式LINEで 医療に関する「知っ得」 情報をお届けしています。

友だち登録して最新情報をゲットしてください!

友だち登録の手順

- QRコードから友だち追加
 - LINEアプリの「友だち追加」→QRコード
 - 左のQRコードを撮影
 - 追加をタップして登録完了
- ID検索から友だち追加
- LINEアプリの「友だち追加」→検索
 - 「ID」を選択→「@qau3427a」を入力
 - 追加をタップして登録完了



飯塚病院

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83 Tel.0948-22-3800(代表)

QRコードから検索できます

ホームページ



医療者監修コラム
ピカラダ



LINE@



facebook



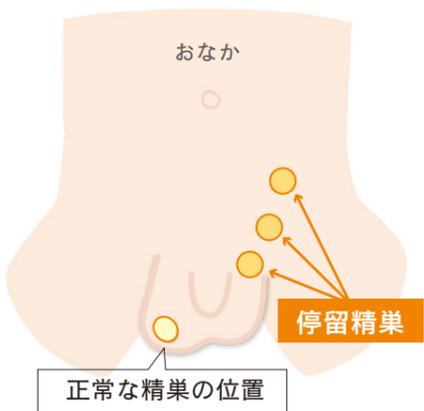
特集 「停留精巣」とその治療法について

「停留精巣」という病気をこ存じてしまうか？

男の子の乳幼児健診時に、精巣に触れることができなかったり、診察時に『ふくら(陰囊)の中にたまたま(精巣)がありません。様子を見ていてもよいのでしょうか？』とご家族よりお伺いすることがあります。精巣は子孫を残すための大事な臓器であり、今回は「停留精巣」についてご紹介します。

「停留精巣」とは？

「停留精巣」は生まれつきの病気です。精巣は元々、お腹の中(腎臓の下あたり)にありますが、妊娠30週頃には陰囊まで移動してきて、妊娠35週頃に陰囊の底に固定されます。この過程が途中で停止してしまったものが停留精巣です。多くは鼠径部(股のところ)で停まっていることが多いのですが、お腹の中で停まっていることもあります。



停留精巣は100人に1人くらいで発生し、お兄ちゃんの時と比べると陰囊が小さいといった症状で気づくことや、健診で指摘されることが多い病気です。

よく気づく場面



様子を見ていても大丈夫？

この停留精巣における問題は「温度」にあります。精巣の重要な仕事は、精子を作って子孫を残すことです。精子を作るのに最適な温度は34〜35度であり、体温と同じ36度前後の環境では暑いので、精子を作る能力が落ちてしまいます。陰囊は表面がしわしわになっていて、表面積が大きく、熱を放散しやすい構造になっているため、陰囊内部は体温より2〜3度低く、精子を作るのに適した環境になっています。

しかし停留精巣では、精巣は常に暑い環境にさらされることとなります。長時間このような環境にいると、精子を作る能力はダメージを受けることがわかっていきます。

治療をせずに放置しておく、高い確率で精子を作る能力は低下し、将来お子さんが不妊症で困る可能性が高くなります。このような事態を防ぐために手術を行う必要があります。

降りてきたものの固定が不十分であることや、挙拳反射(精巣が刺激によって挙上する反射)が強いことが原因です。



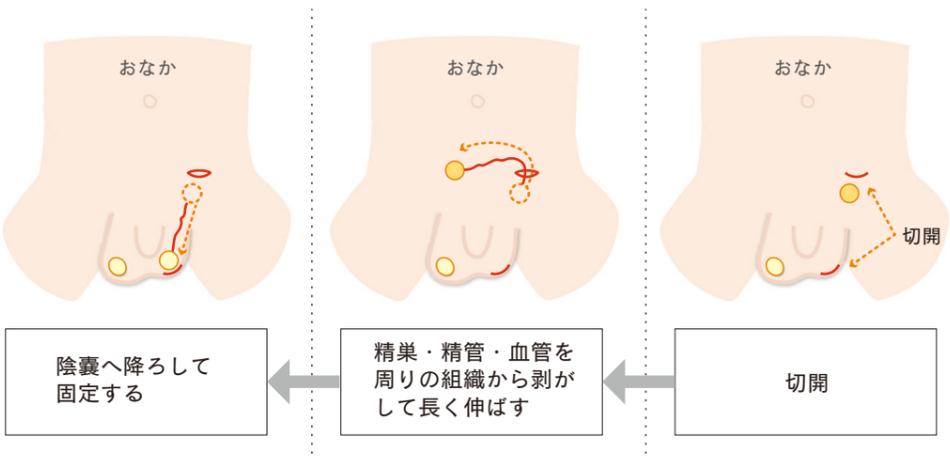
停留精巣の治療について

精巣は生後6ヶ月までは自然に陰囊に降りてくる可能性があるため、この時期までは様子を見ます。精巣が受けるダメージを軽くするためには遅くとも2歳まで、できれば1歳前後での手術が望ましいとされています。



手術では精巣を陰囊まで降ろして、陰囊の壁に縫い付けて固定します。精巣には、精子を運ぶ管である精管と精巣血管がついていますが、停留精巣では、この精管と血管が短い状態になっています。精巣・精管・血管を周りの組織から剥がしてブラブラの状態にすることで伸ばすことができ、鼠径部の停留精巣ではこの方法で精巣を陰囊まで降ろすことができます。しかし、お腹の中に精巣がある場合は、陰囊までの距離が遠いため、ブラブラにするだけでは陰囊まで降ろすことが難しく、2回に分けて精管と血管を伸ばして降ろすことになりま

停留精巣の手術



停留精巣の種類と症状

停留精巣の軽症のものに「遊走精巣(移動性精巣)」があります。これは入浴時などリラックした状態では精巣は陰囊内にあるのに、おむつ交換の時にみると、精巣が陰囊内になかったりする病気です。これは、精巣が陰囊内まで

よくい!

つい見落としがちになる陰囊の症状ですが、お子さんの将来に関わることなので、「あれ? たまたまが袋の中に



ないかも」と思うことがあれば、かかりつけの小児科の先生に是非ご相談してください。